



第76回
日本皮膚科学会西部支部学術大会



ランチオンセミナー9

日時

2024年9月8日(日) 12:00~13:00

会場

D会場 (あわぎんホール 5F 小ホール)
〒770-0835 徳島県徳島市藍場町2丁目14番地

アトピー性皮膚炎患者の疾病負荷に対して 目指すべき治療Goalとは~サイバインコの有用性~

※ 適応症: 既存治療で効果不十分なアトピー性皮膚炎

座長

江川 形平 先生 鹿児島大学医学部 皮膚科学教室 教授

講演1

アトピー性皮膚炎とかゆみ： JAK阻害薬の作用点とポジショニング

演者

中島 沙恵子 先生 京都大学大学院医学研究科・
炎症性皮膚疾患創薬講座 特定准教授

講演2

アブロシチニブを使うべき患者像とそのIC ~患者は本当に現状維持を望んでいるのでしょうか?~

演者

伊藤 宏太郎 先生 伊藤皮膚科 副院長

ご参加の皆様には、お弁当をご用意しております(数に限りがあります)



共催：第76回日本皮膚科学会西部支部学術大会／
ファイザー株式会社

CIB92N179A
2024年7月
ファイザー株式会社 作成